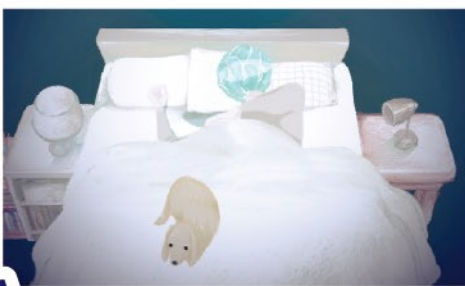


女性監督ドキュメンタリー・アニメーション

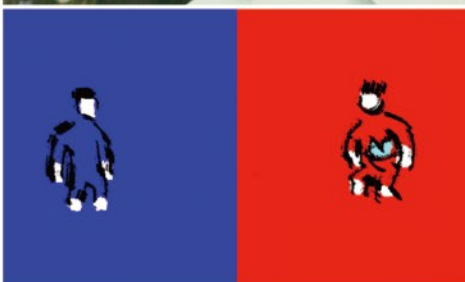


ヴィジュアルに、 発信する女性たち

WAT 2019



Before I came here
I wasn't taking this kind of medication.



世界のアニメーションシアター

韓国、スウェーデン、日本のショート13本

2019.8.31 sat ~ 9.13 fri **2週間!**

協力: トリウッド、出町座、Animation Runs!(アニメーション・ランズ!), シアターカフェ、MotionGallery、CHILD POKKE
社団法人韓国インディペンデント・アニメーション協会(KIAFA)、花開くコリア・アニメーション、シネマコリア
愛知淑徳大学 全学韓国・朝鮮語教育運営委員会/交流文化学部
後援: スウェーデン大使館、駐日韓国大使館 韓国文化院
企画・主催: オフィスH(オフィスアッシュ)

初日 8.31
竹宮恵子さん
(漫画家・京都精華大学大学院研究科教授)
トークイベント
決定!

出町座

* 韓国

韓国インディーズ・アニメーションは、90年代の民主化運動に参加した美術運動家たちが、動くアニメーションで、より効果的に自分のメッセージを伝えられると考え、始めました。社会の変化につれ、作品の主題は多様になりました。(中略)女性もそれぞれの目で世界を眺めています。女性作家たちがアニメーションを使って、より良い世界を夢見て、一緒に歩いて生きていく世界のためのメッセージを投げかけます。もう少し、より良い世界に向けて、女性と一緒に歩いてみませんか?

KIAFA 事務局長 チェ・ユジン(推薦文より抜粋)

ユー・アー・マイ・サンシャイン Aプロ

監督: ファンポ・セビョル

2016年/9分/ドスコープ、2DCG

©HWANGBO Saebuyul <You Are My Sunshine>



自らのペットロス体験から、愛犬を突然失った喪失感と、愛犬の無償の愛に応えなかった罪悪感に苛まれる仲間たちへの慰めになればと願った物語。

父の部屋 Aプロ

監督: チャン・ナリ

2016年/9分/ドローイング

©JANG Nari <MY FATHER'S ROOM>



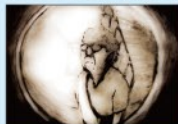
幼い「彼女」は父から虐待を受けた。父と離れ、こころの傷や父への憎しみは癒えるが、家族に捨てられた父の姿が甦り、彼女は憎しみと哀れみに揺れ動く…。実体験を客観的に捉えた秀作。

ドアスコープ Aプロ

監督: ハ・スファ

2016年/4分/ペイント・オン・グラスのアニメーション

©HA Soohwa <A Holein the Door>



ドアスコープを見ると、恥ずかしさが甦る。記憶の中の祖母の姿が、わたしの胸に深く突き刺さるから…。アニメーションを習得した「わたし」が、祖母の虚ろさを表現しようとする。

希望のバス、ラブストーリー Bプロ

監督: パク・ソンミ

2012年/9分/©Park Sung-mi <Hopebus a love story>



企業権力に立ち向かった女性労働者の籠城闘争と多くの仲間との連帯の実話を、巨大なクレーンロボットというファンタジーを交え、レゴブロックのコマ撮りという新感覚で伝える。

ミセス・ロマンス Bプロ

監督: ハン・ビョンア

2017年/8分/ドローイング、2DCG

© HAN Byung-a, <Mrs. Romance>



ソウルに春雨が降る朝、主婦のクッキは思った。「夢を見ることは、夢を叶えるよりも大切なかもしれない」と…。韓国アニメーション界屈指の女性監督が社会の一面を韓流風に描く。

花咲く手紙 Cプロ

監督: カン・ヒジン

2016年/11分/2Dドローイング

© KANG Hui-jin <A Letter That Bloom Flowers>



20代の女性脱北者が語る韓国定着にまつわる出来事や故郷への思いを描きつつ、ドキュメンタリー・アニメーションを本格的に目指す監督が韓国社会の在り方も問う。

越えられない川 Cプロ

監督: キム・ヒソン

2016年/9分/ドローイング

© KIM Heeseon <The River>



脱北者を家族に持つ監督が軍事境界線近くの住民に取材し、分断された川を挟み相克を強いられながら生きる人々の現実と挑む。分断は過酷だが、絶望ではない…。

フェルーザの夢とともに Cプロ

監督: キム・イェヨン、キム・ヨングン

2017年/24分/ドローイング、実写/©Studio YOG <FERUZA>



エチオピアでアニメ監督が出会った少女フェルーザは韓流ドラマに憧れ、韓国へ行く夢を持つが、学校卒業後に結婚せねばならない。監督夫婦は少女の運命を変える手助けをすることに…。

* スウェーデン

まだ生きている Aプロ

監督: オーサ・サンゼーン

2014年/10分/2Dドローイング/© Sisyfos Film Production



医師から、胎児の心臓の大きさが通常の半分と告げられた母親。同もく娘になるはずだった夫婦は苦渋の選択をする。喪失感、怒り、耐え難い悲しみに襲われる…。

彼岸 Bプロ

監督: オーサ・サンゼーン

2018年/14分/2Dドローイング/© Sisyfos Film Production



心臓手術を受ける女性患者。麻酔され、現世から離される。彼岸で、生き残った者、親類、哲学者、心理学者、手術医と出会う…。綿密なインタビューと、実体験に基づくアニメーション。古国府薫がアニメーション制作に参加。

生き残る、チャプター1 Cプロ

監督: ハンナ・ヘイルポーン、ダーヴィッド・アロノヴィッチ

2018年/8分/ストップモーション/© Story AB

アニメ制作: 古国府薫



「僕はただ真暗な棺の中にいるだけ。殺されてはいないけど」と語るクレイグは、英国の移民拘留センターに居てなく拘留されている。ドキュメンタリー・アニメーションの世界的先駆者が移民留置制度を問うプロジェクト。

* 日本

Birth -つむぐいのち Aプロ

企画・総合監督: 若見ありさ

監督: 第1夜「はじめまして」荒井知恵

第2夜「ありがとう」こぐまあつこ

第3夜「水の中の妊婦」若見ありさ

2015年/19分/©CHILD POKKE



出産の数だけドラマがある。困難を乗り越えながら出産する妊婦の視点で、生命の神秘と誕生の喜びを複数のアニメーション技法で描くオムニバス「Birth」シリーズ第1弾。

Birth -おどるいのち Bプロ

企画・総合監督: 若見ありさ

監督: 第1話「トルコで出産」大橋弘典

第2話「h-h-f」池田爆発郎

第3話「とちやんがママのまなかにきてたくちやんが生まれたときのこと」若見ありさ

2017年/28分/©CHILD POKKE



出産のドキュメンタリー・アニメーション第2弾。夫の祖国トルコで出産する母親、妻の初産に戸惑いつつも寄り添う夫、母の出産を心待ちにしている娘…三者三様の視点を異なる技法で描くオムニバス。

宣伝協力: トリウッド 予告ビデオ編集/字幕制作: 山本達也(トリウッド) HP制作/チラシ制作: デザイン・スナイプ(輪原孝江)

2019.8.31sat~9.13fri

2週間で3プログラムを連日上映!

初日トークイベント「道を拓くエネルギー」

特別ゲスト: 竹宮恵子さん(漫画家・京都精華大学大学院研究科教授)

聞き手: 伊藤裕美さん (WAT2019 主催・オフィスH代表)

画業50年記念展覧会「竹宮恵子 カレイドスコープ 50th Anniversary」開催中の京都で、少女マンガを変革する「カウンター」と自己共に認める竹宮さんに「道を拓くエネルギー」を伺います。

*トークイベントは当日の「WAT2019」プログラムご鑑賞の方、無料でご参加いただけます。
*定員50名(予定)キイベント詳細、参加方法等は出町座公式サイトをご確認ください。

鑑賞料 1,000円均一 (1プログラムにつき)

お得な3回券発行!
通常3回券: 2,400円 | 学生3回券: 2,100円
※3回券は開催期間中出町座にて販売。別日利用可。

上映時間等は出町座公式サイトをご確認または直接お問い合わせください。

出町座

京・上京区三芳町133
☎075-203-9862
demachiza.com

出町柳駅より徒歩5分/今出川駅より徒歩10分

